

埼玉県景気動向指数

令和2(2020)年6月分の概要

令和2年8月31日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I一致指数）は、悪化を示している。

2 指数の動き

- 6月のC Iは、先行指数：96.6、一致指数：74.1、遅行指数：94.3となった。
(平成27年=100)
- 先行指数は、前月と比較して11.1ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、2.37ポイント上昇し、6か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は、0.88ポイント下降し、14か月連続の下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して2.6ポイント上昇し、5か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、1.93ポイント下降し、12か月連続の下降、7か月後方移動平均は、2.38ポイント下降し、22か月連続の下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して2.4ポイント下降し、3か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、1.97ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.74ポイント下降し、9か月連続の下降となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C7: 県百貨店・スーパー商品販売額	1.33	C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	-0.36
C1: 県生産指数(製造工業)	0.98	C6: 県建築着工床面積(非居住用)	-0.32
C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	0.62	C4: 県有効求人倍率(除学卒)	-0.30
C3: 県投資財出荷指数	0.41	C8: 県生産財出荷指数	-0.15
C9: 県耐久消費財出荷指数	0.40		

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

